

関東大震災第百回忌慰霊法要

私たちは毎日の生活を送りながら、次から次へと発生する自然災害に不安を感じつつも、その頻度から過去の惨事も年月とともに忘れがちになってしまいます。

毎年1月が来れば「阪神大震災」を思い出し、3月には「東日本大震災」。4月には「熊本地震」を思うものです。

そして9月1日。この日は「関東大震災」発生の日で、今でも「防災の日」として町会や学校では防災訓練が実施されています。

今年の9月1日は関東大震災発生から99年目となり、犠牲になられた10万5千霊の第百回忌にあたり、第5宗務支庁では、「関東大震災第百回忌慰霊法要」を執行させていただきます。

皆様におかれましては、この百年に一度の慰霊ご奉公に、「回向第一」の佛立菩薩行を発揮していただき、法灯相続（タテ系教化）と下種結縁（ヨコ系教化）のつづれ織り運動を推進していただきたく存じます。

慰霊法要

令和4年8月23日 11時50分

式場：東京都慰霊堂（東京都墨田区横網2丁目3-25）

第5支庁では、9月1日に先立ちまして8月23日11時50分から、東京都慰霊堂を会場に「関東大震災第百回忌慰霊法要」を執行させていただきます。

各布教区50名程度、お参詣させていただくことができます。別途ご披露をさせていただきますので、ご確認ください。

正当法要

令和4年9月1日初総講と併修10時半

式場：各寺院本堂（35寺院・23別院・1親会場）

9月1日。各寺院の本堂にて「関東大震災第百回忌正当法要」が執行されます。

その際、8月23日東京都慰霊堂での「慰霊法要」を視聴していただきますので、ご信者はもちろん宗外者にもひろくお参詣をお勧め下さい。

執行日時は寺院によって異なりますので、所属寺院のご披露をよくご確認ください。

関東大震災（かんとうだいしんさい）

発生 1923年（大正12年）9月1日
11時58分32秒

犠牲者 10万5,385人（死者・行方不明者）

最大震度 震度6（マグニチュード7.9）

余震 M7以上の余震が6回

被害地域 関東地方・静岡県・山梨県・長野県など



被服廠跡に遺骨の山

■ 慰霊ご奉公

① 10万5000遍口唱運動

〔寺院〕 8月23日～9月1日

期間中、晨朝勤行に引き続き10分の口唱と5分の法話を実施。

〔個人〕 7月中～9月中

「口唱カード」を活用し、1日1時間の口唱により、10万5000遍（3150分）達成を目指す。

② 慰霊運動

・過去帳へ記入

・お塔婆の建立

・百万霊会金塔婆の納鎮

・宗外者の将引

③ 防災学習

令和5年9月1日までに、各布教区教養4会で防災学習を実施。

④ 防災計画

令和5年9月1日までに、布教区内の防災計画を見直す。